

大学名

見込の場合は、(見込)
確定の場合は、(確定)としてください。

「実践キャリア実務士」資格認定証授与(予定)者名簿並びに単位修得(見込) or (確定)及び学修成果評価証明書(一括表A)

H29入学生までは領域別はなくて
総単位数(A)のみでも構いません。

※授業科目名については記載不要です
※(A)(B)の総修得単位数は必ず記載して下さい
※評価制度を導入していない場合は総修得単位数の欄
まで記載して下さい

到達目標達成度評価制度を
 導入している
 導入していない

【見本】

No.	当初申請年度	氏名	フリガナ	生年月日(西暦)			領域別必修科目の単位数			必修科目総修得単位数(A)	選択科目総修得単位数(B)	総修得単位数(A+B)	ルーブリックによる学生の自己評価(評価基準は5.4.3.2.1を記す)			ルーブリックによる大学(教員)の総合評価(評価基準の結果を基に○、×を記す)	協会使用欄	
				年	月	日	領域1	領域2	領域3				領域1	領域2	領域3		評価表提出の可否	総合資格認定(評価基準○、×を記す)
1		山田 太郎	ヤマダ タロウ	1997	11	03	2	2	2	6	10	16						
2		山本 花子	ヤマモト ハナコ	1998	10	26	2	2	2	6	12	18						
3		山下 愛子	ヤマシタ アイコ	1999	03	15	2	2	0	4	16	20						
4		海仙 波子	カイセン ナミコ	1999	02	26	3	3	0	6	10	16						
5		国際 洋子	コクサイ ヨウコ	1998	12	18	6	0	0	6	10	16						
6		工場 二郎	コウジョウ ジロウ	1998	07	02	4	0	2	6	10	16						
7		本多 三郎	ホンダ サブロウ	1998	04	18	4	3	1	8	14	22						
8		松下 松雄	マツシタ マツオ	1998	18	15	4	2	0	6	10	16						
9	28	鳥居 靖子	トリイ ヤスコ	1998	05	05	4	0	0	4	12	16						
10	29	大学 一郎	ダイガク イチロ									16						

(例) H29年度以前に申請して
H30年度に不足単位を満たした場合は、
H30年度申請者の後に続けて記入し、
当初申請年度を記載してください。
(申請費用は必要ありません。)

H29入学生までは以前の
必修単位数で可

総単位数は必ず規程を満たして
いることが必要です。

- (注1) 漢字表記は原則「J I S第1、第2水準」です。
 - (注2) 大学名・氏名はお間違えのないよう、ご記入ください。
 - (注3) 資格ごとにシートを分けて、1E x c e lファイルにしてください。
- ※本情報は厳正に管理し、資格認定証授与にのみ使用します。